

平成 29 年度 研究サマリー

研究会名称	「CKD 発症進展予防のための特定健診データベース解析に基づく包括的地域保健医療連携システムの確立」研究プロジェクト	
代表者所属	福島県立医科大学医学部生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座	
代表者氏名	渡辺 豊	

研究方法・結果

全国規模特定健診受診者コホート群のデータベースの解析により、日本人のエビデンスに基づく個人リスクの評価を基盤として、医療経済的にも許容される CKD の早期発見、保健指導、かかりつけ医と腎臓専門医が有機的に結合した包括的地域保健医療連携システムを確立することを目的とする。研究方法と主な成果は下記の通り。

研究方法

- (1) 全国特定健診受診者コホート群からのデータ収集と解析用データセットの作成
- (2) 人口動態調査死亡票を利用した特定健診受診者の死亡アウトカムの抽出と解析用データセットの作成
- (3) CKD 発症・進展、CVD 発症、死亡に対するリスク解析（横断的、縦断的要因解析）
- (4) (3)に基づく個人リスク評価法の確立
- (5) 健診・保健指導要綱及び保健医療連携での受診基準の作成
- (6) 腎臓病健診・保健医療連携システムの医療経済解析

結果

- 全国 27 都道府県約 200 保険者、H20-26 年度の約 300 万件の特定健診全データを格納するデータベースを構築し、特定健診データ標準解析ファイルを編集した。一部保険者の協力を得て、人口動態調査死亡個票との突合に必要な追加データ提供を受け、別途、特定健診受診者の死亡アウトカム解析用の標準解析ファイルも作成した。これらファイルを用いて上記(4)-(6)に資する解析を行い下記の成果論文を得た。協力保険者（沖縄県国保連合会）に対する成果報告会を平成 29 年 7 月 14 日那覇市にて実施した。
- CKD 地域保健医療連携モデルとして、福島市医師会、福島市、協会けんぽ福島県支部、福島医大腎臓高血圧内科からなる福島市 CKD 重症化予防連携システムを構築・運用し、連携医療機関、連携回数をさらに拡大し、糖尿病性腎症重症化予防プログラムへの応用を意図して医師、保健師、管理栄養士、行政職に加え、薬剤師、歯科医師からなる多職種連携の枠組みに発展させた。
- 日本腎臓学会腎臓病健診対策小委員会と協調して「腎健診受診者に対する保健指導、医療機関紹介基準に関する提言」に中心的に参画し、健診における尿蛋白定性検査判定基準、高齢者における eGFR による受診勧奨基準の変更に寄与した。

研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）

- 1) Iseki K, Asahi K, Yamagata K, Kondo M, Watanabe T, et al. Glucosuria and all-cause mortality among general screening participants. *Clin Exp Nephrol* (in press)
- 2) Sato Y, Iseki K, Yamagata K, Kondo M, Asahi K, Watanabe T, et al. Anemia as a risk factor for all-cause mortality: obscure synergic effect of chronic kidney disease. *Clin Exp Nephrol* 2017 Aug 16 [Epub ahead of print]
- 3) Kon S, Asahi K, Yamagata K, Iseki K, Kondo M, Watanabe T, et al. Association between renal function and cardiovascular and all-cause mortality in the community-based elderly population: results from the Specific Health Check and Guidance Program in Japan. *Clin Exp Nephrol* 2017 Jul 25 [Epub ahead of print]
- 4) Iseki K, Asahi K, Yamagata K, Kondo M, Watanabe T, et al. Association of dipstick hematuria with all-cause mortality in the general population: results from the Specific Health Check and Guidance program in Japan. *Nephrol Dial Transplant* 2017 Jul 12 [Epub ahead of print]
- 5) Iseki K, Asahi K, Yamagata K, Kondo M, Watanabe T, et al. Mortality risk among screened subjects of the specific health check and guidance program in Japan 2008-2012. "Design of the comprehensive health care system for chronic kidney disease (CKD) based on the individual risk assessment by Specific Health Check". *Clin Exp Nephrol* 21: 978-985, 2017.
- 6) Sato Y, Iseki K, Yamagata K, Kondo M, Asahi K, Watanabe T, et al. Body shape index: sex-specific differences in predictive power for all-cause mortality in the Japanese population. *PLoS One* 12: e0177779, 2017.
- 7) 日本腎臓学会腎臓病健診対策小委員会. 腎健診受診者に対する保健指導、医療機関紹介基準に関する提言. 日本腎臓学会誌 59 : 38-42, 2017 (ほか)